

平成 18 年度「特色ある大学教育支援プログラム」申請書作成・記入要領

平成 18 年度「特色ある大学教育支援プログラム」の選定のための審査は、各大学、短期大学から提出される申請書をもとに行われます。申請書は、以下の一般的留意事項並びに申請書の作成・記入方法にしたがって作成してください。

なお、申請書受付期間終了後の差し替えや訂正は認めません。

また、申請書に記載される個人情報につきましては、「財団法人大学基準協会個人情報の保護に関する規程」に基づいて厳重に管理します。

【目次】

I	一般的留意事項	1
II	申請書の作成・記入方法	2
	（様式 1）	2
	（様式 2）「1 大学・短期大学の基礎情報」	3
	（様式 3）「2 取組について」	3
	（様式 4）「3 データ、資料等」	4
	（様式 5）「4 取組に係る経費」	4
	（様式 6）「5 過去の選定状況」	5

I 一般的留意事項

- 1 平成 18 年度「特色ある大学教育支援プログラム」申請書は、この作成・記入要領に基づいて作成してください。
- 2 申請書は、原則として、パソコン（またはワープロ）を使用し、書式を以下のとおり設定して、日本語で作成してください。

判の大きさ	A 4（縦長）
1 行あたり文字数	40 字（様式 1、4 を除く）
1 ページあたり行数	40 行（様式 1、4 を除く）
文字方向	横書き
印刷方法	両面印刷

- 3 申請書は、なるべく見やすい大きさ及びフォントの文字で作成してください（11 ポイント明朝体を推奨）。
- 4 申請書は、各様式それぞれにページを付してください。また、申請書は、両側の余白を 20mm 程度空けてください。左横をのり付けまたは 2 カ所をステイプル止めの上、製本テープで製本し、見開きの体裁にしてください。
また、作成にあたっては、所定の様式の改変（項目の順番入れ替え等）はできません。
なお、申請書は 50 部提出してください。

Ⅱ 申請書の作成・記入方法

(様式 1)

- (1) 「※整理番号」欄には、記入しないでください。
- (2) 「①設置形態」欄には、大学または短期大学の該当する設置形態の番号に○印をつけてください（手書きでも可）。
- (3) 「②大学・短期大学名」欄には、大学名または短期大学名を記入してください。なお、本年4月より校名変更を行う大学または短期大学は、新名称を記入するとともに旧名称を（ ）書きで記入してください。
- (4) 「③所在地」欄には、大学または短期大学の本部キャンパスの郵便番号と住所を記入してください。
- (5) 「④設置者」欄には、設置機関名を記入してください。国立大学は国立大学法人の名称、公立の大学・短期大学は地方公共団体または公立大学法人の名称、私立の大学・短期大学は学校法人の名称を記入してください。
- (6) 「⑤学長の氏名」欄には、学長の氏名を記入し、氏名にふりがなを付してください。
- (7) 「⑥申請区分・細区分」欄には、公募要領P2「2 プログラムの概要(3) 申請件数・申請者・募集内容等」に記載している申請区分・細区分のうちから該当するものを選んで記入してください。

(記入例)

(申請区分)

(細区分)

例1 短期大学士課程 教育課程の工夫改善を主とする取組

例2 修士課程 人社系の教育の工夫改善を主とする取組

- (8) 「⑦取組名称」欄には、申請する取組の内容を端的に表す名称を必ず全角 20 字以内（半角表記は認めません）で記入してください。20 字以内で表すことが困難な場合は、別に副題（サブタイトル）を添えても構いませんが、主たる取組名称は、必ず全角 20 字以内で表記してください。
- (9) 「⑧キーワード」欄には、申請する取組の内容を示すキーワードを重要度の高い順から5つ以内を記入してください
- (10) 「⑨取組開始時期」欄には、申請する取組を実際に開始した年月を記入してください。
- (11) 「⑩取組学部等」欄には、申請する取組を実施する学部等の名称（平成 18 年 4 月 1 日現在の名称）を記載してください（例えば、全学、〇〇学部、〇〇学科、〇〇研究科〇〇専攻 など）。
- (12) 「⑪申請状況」欄には、申請する取組が、今回はじめて本プログラムに申請する取組の場合は、「1」に○印を付してください。また、本プログラムで不採択になった取組の再申請の場合は、「2」に○印を付してください。なお、不採択になった取組を大幅に改善したものや、さらに発展させたものなども「2」に○印を付してください（○印は手書きでも可）。
- (13) 【取組担当者】欄には、申請する取組において中心的役割を果たし、申請書の内容について責任をもって対応できる方を記入してください。
- (14) 「⑫所属部局・職名」欄には、取組担当者の所属する部局名と職名を記入してください。
- (15) 「⑬取組担当者名」欄には、取組担当者の氏名を記入し、氏名にふりがなを付してください。
- (16) 「⑭電話・FAX番号」欄には、取組担当者の勤務先の電話番号の他、休日等に対応するため自宅（または携帯）の電話番号を併せて記入してください。また、勤務先（または自宅）のFAX番号も記入してください。
- (17) 「⑮E-mailアドレス」欄には、取組担当者のE-mailアドレスを記入してください。
- (18) 【事務担当者】欄には、必ず連絡がとれる担当者（課長または係長相当職の方）の氏名及び連絡先等を、上記【取組担当者】の記入方法に従って記入してください。

(様式2) 「1 大学・短期大学の基礎情報」

(1) 大学・短期大学の特色 (概要)

大学・短期大学が掲げる理念・目的、大学・短期大学全体としての特色などを、800 字程度で記述してください。

(2) 大学・短期大学の規模

平成 17 年 5 月 1 日現在(前年度)のデータに基づき下記の要領にしたがって記入してください。なお、本年 4 月に開設予定の学部、大学院研究科、学科等がある場合、既存の部局の後に () 書きで記入してください。但し、「在籍学生数」、「専任教員数」は記入する必要はありません。

- 「学部等名、研究科等名または学科名」欄には、大学の場合は、学部等名並びに大学院研究科等名を全て記入してください。また、短期大学の場合は、学科名を全て記入してください。
- 取組を実施する学部等は、表中の「学部等名、研究科等名または学科名」の左欄に○印を記入してください。なお、修士課程の専攻の取組の場合は、当該専攻をおく研究科に○印を記入してください。
- 「学科(課程)数、専攻数」欄には、大学の場合は、学部等、研究科等毎に学科(課程)数、専攻数を記入してください。短期大学の場合は、専攻数を記入してください。
- 「収容定員数」、「専任教員数」欄には、学部等、研究科等、学科等(短期大学の場合)毎にそれぞれ記入し、最後に合計を入れてください。

(3) 取組の実施期間中の組織改編等の予定と影響の有無

「様式 1」の「⑩取組学部等」欄に記載した取組学部等に組織改編等の予定がある場合に、取組の実施期間中の組織改編等の予定及びその年度(学生募集停止予定、大学・学部等の改廃)を記入してください。また、当該取組への影響の有無についても記述してください。当該取組の実施期間中の組織改編の予定がない場合は「なし」と記入してください。

(様式3) 「2 取組について」

6つの設問項目について、7ページ以内で記述してください。項目毎に改ページする必要はありません。また、必要に応じて図表や写真等を組み入れても構いません。但し、その場合であっても既定のページ数内で行ってください。

(1) 取組の概要

申請する取組の全体像を「様式 1」の「⑧キーワード」欄に記入したキーワード【キーワードには下線を付すこと】(5つ以内)を盛り込み 400 字以内で簡潔に記述してください。また、記入後、文字数を記載してください(句読点、括弧の類も全て 1 字として計算してください。但し、半角数字、アルファベットに限り 0.5 字として計算してください。また空白は文字数に数えません)。

(2) 取組の実施プロセス

申請する取組の実施体制や実施プロセスについて具体的に記述してください。その際、以下の事項を含めて記述してください。

- ①この取組を実施するに至った動機や背景は何か。
- ②この取組は、当該課程教育において、どのような意義(意味)を持っているか。
- ③この取組の教育目標の達成に向けて、どのようなプロセスを経てきたか。
- ④この取組を実施していく中で、どのような問題に直面し、それをどのように解決してきたか。
- ⑤申請する取組が本プログラムで一度不採択になったことのある取組である場合、不採択後にどのような改善を図ったか、など。

(3) 取組の特性

この取組の特性について具体的に記述してください。その際、以下の事項を含めて記述してください。

- ①この取組を通じて教育効果を上げるために、どのような工夫を行っているか。
- ②この取組は、学生の人的成長を促すために、どのような工夫を行っているか。
- ③この取組は、現代的課題にどのように対処しているか、など。

(4) 取組の組織性

この取組の組織性について具体的に記述してください。その際、以下の事項を含めて記述してください。

- ①この取組の意義・価値を構成員が共有するためにどのような工夫を行っているか。
- ②この取組に対し、どれくらいの数の教職員や学生がどのように関与しているか。
- ③この取組に対する学内の支援体制（FD活動、運営支援等を含む）は、どのようになっているか。

(5) 取組の有効性

この取組の有効性について具体的に記述してください。その際、以下の事項を含めて記述してください。

- ①この取組を通じてどのような教育上の効果が上がったか。
- ②教育効果を測定するためにどのような評価方法等を用いているか。
- ③学生および教職員は、この取組をどのように捉え、評価しているか、など。

また、本プログラムを契機に一層の発展を目指そうとする新たな試みの申請の場合は、その新たな試みの基盤となる取組の実績、新たな試みに期待される効果、教育効果を測定する評価方法等について具体的に記述してください。

(6) 今後の実施計画

取組の今後の実施計画、将来展望等について、以下の事項も含めて具体的に記述してください。その際、現時点での課題や将来想定される課題、また、その対応方策について具体的に記述してください。

- ①この取組の実実施計画を実現するための人的、物的、財政的条件をどの程度整備しているか。もしくは整備しようとしているか。
- ②この取組を各年度にどのように運用しようとしているか。
- ③この取組を検証し、改善に結びつけるシステムをどのように考えているか。

(様式4) 「3 データ、資料等」

枚数は、2ページ以内に収めてください。

「2 取組について」に記述された内容を裏付ける客観的なデータや資料を取りまとめ、出典を付して記述または貼付してください。また、書式は、「I 一般的留意事項について」にかかわらず、40字×40行とする必要はありません。

(様式5) 「4 取組に係る経費」

枚数は、2ページ以内に収めてください。

(1) 平成18年度の申請経費

平成18年度に取組を実施する上で必要な①申請額（補助事業上限額の範囲内で設定する額）、②補助金額（補助金基準額の範囲内で設定する額）及び③自己負担額を記入してください。また、申請額は、経費区分毎に金額、積算内訳を記入してください。

補助事業として取組を開始できるのは、選定取組決定後（平成18年8月上旬）、補助金交付手続きを経て、補助金の交付決定（平成18年10月頃）を受けてからとなります。したがって、平成18年度に必要な経費については、交付決定後に取組を実施することとし積算してください。

なお、本調書に計上した経費であっても、大学改革推進等補助金(大学改革推進事業)取扱要領等に沿わない経費の場合は、交付の対象にはなりませんので注意してください。

金額の記入にあたっては、公募要領P3「2 プログラムの概要(4) 取組に対する経費措置」の「取組に係る経費の規模等」を参照の上、記入してください。

(2) 取組全体に係る申請予定額

取組の実実施計画に基づいて、申請額を年度別にそれぞれ記入し、併せて合計額を記入してください（金額は、千円単位で記入し、千円未満の端数は切り捨ててください）。

なお、財政支援期間の範囲内で、公募要領に留意の上、取組全体を計画してください。

(3) 経費措置の状況

申請する取組が、大学改革推進等補助金以外の他の補助金等による経費措置を現に受けているか、または今後受ける予定の有無を記入してください。

経費措置を受けていない、または今後受ける予定がない場合は「なし」と記入してください。当該欄の記載がない場合（「なし」の記載がない場合も含む）、選定対象とされないことがあります。

申請する取組に、大学改革推進等補助金以外の他の補助金等により経費措置されている関連事業がある場合には、当該関連事業と申請する取組の事業計画及び資金計画を十分整理するとともに、明確に区分してください。事後であっても重複補助等が判明した場合、経費措置等の取消等の理由となりますので注意してください。

（様式6）「5 過去の選定状況」

- (1) 「プログラム名」欄には、平成17年度以前に「特色ある大学教育支援プログラム」、「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」、「地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム」、「大学・大学院における教員養成推進プログラム」、「大学教育の国際化推進プログラム（戦略的国際連携支援）」のいずれかに選定された取組（共同の取組を含む）について、全て記入してください（該当しない場合は、「該当なし」と記入してください）。
- (2) 「（選定年度）」欄には、各プログラムで選定された年度を記入してください。
- (3) 「（申請区分）」欄には、単独申請で選定された取組の場合は「単独」、共同申請で選定された取組の場合は「共同」と記入してください。なお、共同申請で選定された取組で主たる1つの大学・短期大学に該当する場合は、共同を○で囲んでください。
- (4) 「（取組名称）」欄には、選定された取組の名称を記入してください。
- (5) 「（選定取組の概要）」欄には、選定された取組の全体像を400字以内で簡潔に記述してください。
- (6) 「（選定取組と今回の申請との関連性について）」欄には、600字以内で簡潔に記述してください（共同の取組を含む）。今回の申請と関連性がない場合は「なし」と記入してください。